



応募総数史上最多5,862作品の頂点 「第18回電撃大賞」受賞作品決定！

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:高野 潔 以下アスキー・メディアワークス)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年18回を迎え、小説・イラスト部門あわせて応募総数史上最多の5,862作品が寄せられました。約半年にわたる厳正な選考の結果、受賞作品が決定いたしましたのでお知らせいたします。

■第18回電撃大賞 受賞作品・受賞者 応募作品総数5,862作品 (第17回:5,404作品)

【小説部門】	5,293作品(長編:3,443作品/短編:1,850作品)	(第17回:4,842作品)
--------	--------------------------------	----------------

【大賞】『エスケープ・スピンド』	九丘 望 (22歳)	福岡県
【金賞】『あなたの街の都市伝鬼!』	聴猫芝居 (24歳)	奈良県
【銀賞】『ウィザード&ウォーリアー・ウィズ・マネー』	三河ごーすと (22歳)	埼玉県
【銀賞】『勇者には勝てない』	来田志郎 (29歳)	新潟県
【メディアワークス文庫賞】『侵略教師星人ユーマ』	エドワード・スミス (27歳)	広島県
【メディアワークス文庫賞】『やまびこのいる窓』	成田名璃子 (35歳)	東京都
【電撃文庫MAGAZINE賞】『明日から俺らがやってきた』	高樹 凜 (29歳)	神奈川県
【選考委員奨励賞】『ミニッツ〜一分間で世界を滅ぼす方法について〜』	切小野よも治 (30歳)	福岡県

【イラスト部門】	569作品	(第17回:562作品)
----------	-------	--------------

【大賞】 hakus (20歳)	三重県
【金賞】 桶谷完 (28歳)	愛知県
【金賞】 竜徹 (28歳)	岡山県
【銀賞】 久杉トク (23歳)	京都府
【銀賞】 そと (21歳)	静岡県
【選考委員奨励賞】 新堂みやび (21歳)	大阪府

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行し、人気作家を育ててまいりました。第18回の受賞作品については、来年2012年2月の発売を予定しています(一部作品を除く)。今後も、本大賞が小説、コミック、ゲーム、映像、音楽、舞台などさまざまなメディア展開、商品化を前提とした新しい時代の登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。 ※なお、本年5月10日より、第19回の作品募集を開始いたしました。

<p>【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】 株式会社アスキー・メディアワークス 経営企画部 TEL:03-5216-8123 FAX:03-5216-8124 E-mail:plan-pr@ml.asciimw.jp アスキー・メディアワークス公式ホームページ:http://asciimw.jp/</p>

<ご参考>

■『電撃大賞』とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『狼と香辛料』(著／支倉凍砂・第12回銀賞)、『半分の月がのぼる空』(著／橋本紡・第4回金賞)、『デュラララ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)のほか、2011年は『ロウきゅーぶ!』(著／蒼山サグ・第15回銀賞)、『神様のメモ帳』(著／杉井光・第12回銀賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『C³-シーキューブ-』(著／水瀬葉月・第10回選考委員奨励賞)のTVアニメが放映されています。また新たに『アクセル・ワールド』『ソードアート・オンライン』(著／川原礫・第15回大賞)のアニメ化も決定いたしました。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

第19回電撃大賞は、2012年4月10日締切(当日消印有効)で作品を募集中です。第19回よりイラスト部門の応募については、これまでの郵送応募だけでなく、より多くの方にご応募いただけるよう、ウェブから作品をアップロードし応募する方法も加えております。

電撃大賞公式ホームページ <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

■「第19回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル： 電撃小説大賞(小説部門)／電撃イラスト大賞(イラスト部門)

●賞(各部門共通)：
・大賞＝正賞+副賞 100万円
・金賞＝正賞+副賞 50万円
・銀賞＝正賞+副賞 30万円

<小説部門のみ>
・メディアワークス文庫賞＝正賞+副賞 50万円
・電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞+副賞 20万円

※メディアワークス文庫賞：

2009年12月創刊「大人のための」新しいエンタテインメントを贈る文庫レーベル「メディアワークス文庫」のために、第16回より新設された賞です。

●最終締め切り： 2012年4月10日(当日消印有効)

●選考方法： 締め切り後、1次～4次(イラスト部門は～3次)の選考を行い、最終候補作を選出。
2012年8～9月に、選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容：

オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法： 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略)：

高畑京一郎(作家)／時雨沢恵一(作家)／佐藤竜雄(アニメーション演出家)

鈴木一智(アスキー・メディアワークス取締役・第2編集部統括編集長)／徳田直巳(電撃文庫・電撃文庫MAGAZINE編集長)／佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法：

郵送(応募締め切り当日の消印有効)もしくは「電撃大賞」公式ホームページ掲載の応募フォームよりウェブ応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)／出渕 裕(デザイナー、イラストレーター)／衣谷 遊(漫画家)／
緒方剛志(イラストレーター)／鈴木一智(アスキー・メディアワークス取締役・第2編集部統括編集
長)／徳田直巳(電撃文庫・電撃文庫MAGAZINE編集長)

●発表: 受賞作品は、2012年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。

電撃文庫挟み込みチラシ「電撃の缶詰」

メディアワークス文庫挟み込みチラシ「MW文庫 Head Line」

「電撃」「アスキー」の各誌

アスキー・メディアワークスのホームページ上(<http://asciimw.jp/>)

ラジオ「電撃大賞」(文化放送、ラジオ大阪、東海ラジオ)

※なお、各選考段階(1次～4次)の通過者については、2012年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、2011年で創刊18年を迎えた文庫レーベル。ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンタテインメント作品を刊行しています。これまで『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計26冊/1,230万部)、『灼眼のシャナ』(累計32冊/850万部)、『キノの旅』(累計21冊/750万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(累計9冊/370万部)など数多くの人気シリーズを生み出してきました。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々楽しんでいただいております。毎月10日発売。

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、今年創刊3周年を迎えた「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編小説などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈る大人のためのエンタテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルで「ずっと面白い小説を読み続けたい」と願っている大人のための小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『シアター!』(有川浩)、『探偵・花咲太郎は閃かない』(入間人間)、『ビブリア古書堂の事件手帖～栞子さんと奇妙な客人たち～』(三上延)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

以上